

【一般世帯】 案の理由等

【案を選択した理由】

①町の地理的に真ん中あたりに新たな土地を購入し、町立統合小学校及び町立統合認定こども園を併設し、いずれも新築する
効率的である
将来も考えて町の中央部の建設が良い資金の関係もあるとおもわれるので。出来れば現在の榎井小学校を拡大統合新設希望
全小学校の生徒が通学しやすい
小学校を町の真ん中に新しく建てる。こども園は今まで通りに使用する
児童は多い方が良い。昭和の考え（町議）では時代遅れ、新しい時代の考えでことを行うべし
子どもの数が少なくなり、統合することはやむを得ないと思います。ただ、場所的にはいろいろどこが適しているのかは、検討の余地があると
町の地理的に真ん中あたりであれば、両方が納得できるのではないかと
長期スパンで最も良いと考えた為。学校跡地に役場等の公共施設の建設も可能だと思う
今日、子どもの安全のため、あまり遠くないところが良いと思います。人数も少なくなく、先生も多い方が良いかと
地理的に真ん中にしないと納得しない方が多いと思う。いつまでたっても結論が出ないのでは
児童数が今後も増えることがないと考えられる。統合することにより、町の負担が少なくなると思う（苦しい財政、どこから工面？）スクールバスは絶対必要（交通安全の観点、親の負担）
参考資料に新たな土地を想定していますとあった為
小学校3校の全員が通学（徒歩）できる場所が好ましいと思われる。新校舎を建設することが将来の琴平町の子育て環境に影響してくると考えている
通学に便利なところは真ん中にするこゝである
象郷小学校敷地の周辺だと工事期間中の大型車両の出入りや音が気になるので。真ん中あたりの方が納得する人が多いと思うので
財政的には大変だと思うが将来的なことも考えると①の案が良いと思う。琴平町の人口（子ども）が増えていくような対策が大切と思う
それだけの土地が購入可能かは、かなり難しいとは思いますが、工事期間中、子ども達のストレスを考えると新しい学校へ全員スムーズに移動できるのではないかと思います。
町の地理的中心に新たな土地という方が新しい設備など未来に向けた学校づくりができる。新しくできた学校へ3校が同時引越せて子どもの負担が少ない。参考資料のように今までの検討内容に賛成です。できるだけ早く進めて欲しいです。
①町中央付近で防災、交通に配慮した国道319号付近が良い。資料の中に一時統合は難しいとありましたが、現場の先生の意見はどうなのでしょう。いきなり3校が1校になり新しい学校を学級をつくるのはどうでしょうか？不安があるのではないのでしょうか。書かれている負担も分かります。
全部新しくした方が、いろいろと問題を解決できると思います。

②象郷小学校敷地の周辺に新たな土地を購入し、既存の土地と合わせて、そこに町立統合小学校と町立統合認定こども園を併設し、いずれも新築する
中学校が南地区の災害の避難所になるのであれば北地区に。小学校が災害の避難所になれば良いと思います。
敷地購入が少なく済むので
スクールバスがあればどこでも良いと思います
新たな土地購入費の削減。その分設備に回せる。6年後、象郷地区は学生の増加があり得る。旧町内は人口減が止まっていない
早期に建設が可能。町の財政支出がかなり少なくなる。
より実現できそうな案だと思う。併設で考えてもらいたい。（子どもにとっても良いと思うし、保護者にとっても良い案だと思う）
費用、教育効果、
用地取得など経済性を考慮
生産100年時代、琴平町は海に向かって進んでいる
象郷小学校のみ可能（敷地）となるのであればそれが良いと思います。
町の中央にあり、土地の有効利用ができる
既存の場所が使えるのだったら使った方が合理的
ハザードマップ上一番安全な場所に立地している為
観光地から離れている為静かで学ぶ環境に適している。通学路も交通量が比較的少ないので安全。周りに遊休農地が多く町外からの移住も見込める
R11までに今まで以上に少子化が進む気がするので、新たな土地を買収してまじなくても、象郷小学校に増築した方が良いのでは。小学校の周りには住宅も建てられると予想されるので、象郷にして、人口増加を目指すべきではないでしょうか
通学距離は長くなるが、交通事故対策には良いかも（バス送迎も良いかも、経費がいるけれども）
土地購入代金が少なく済む
多分、国、県、町のお金を使って学校を建てるのですからあまり、お金を使わないやり方が良いと思います。そうなれば、既存の小学校を活用する方が良いです。
同じ地区だから
自分たちが住んでいる場所が象郷なので、それより遠い所に子ども達を通わせるのは不安がある。もし遠くなり、バス利用になると朝の時間が余計にバタバタしそうで心配。途中で学校の場所が変わったり、制服の変更等があると大変です。
今ある土地を利用する方が、経費が少しでも安くなるので、象郷小学校の敷地を利用した方が良いと思う。
小学校とこども園を併設できる用地があればいいのですが？
小学校とこども園が併設の方が子ども達もなじみができ、相互交流も、学校にやる気があれば入学前の子どもと交流もできる。中学・高校は中心部にあり、公平性もあるように感じる。こども園の送迎車も中心部では邪魔になる。
新しく土地を買入れて新築は経済的には無理だと思います。スクールバス、園バスを活用すれば良いと思います。
面積的には象郷地区が可能となりますが、琴平、榎井地区は、通学が遠くなるのでいろいろ意見が出るでしょう。いい案を考えましょう。
既存の小学校の土地を使って少しでも費用を抑えられるのならその方がいい。学校を新築することで費用の工面の為に町民税が上がるのが無いようにしてほしい。
0歳～概ね6歳の子どもと小学生の子ども同じ運動場で遊ばせるのはどうか？という疑問がある。幼児の子どもは砂場、遊具を使用した遊びや鬼ごっこなど小学校の児童はサッカー、ドッチなどする場合お互いが気を使って遊ぶ状況になるのではないかと考えられる。小さい子がいるから思いっきり走らない、ボールを蹴らない大きい子が遊んでいるから向こうの場所に行かない、昼寝中は静かになど子ども達に我慢させていいのか、そうではなく思いっきり遊びのびのびと遊べる環境が良いのではと思う。また、琴平町は公園がなくおもいきり体を動かせる場所といえば、こども園の園庭、学校の運動場になってくる。その場を制限させるのはどうかと思う。そうでなくても体力の低下と言われている状況、その年齢にあった遊びを通しての体力づくりの場、自発的な活動をし、様々な経験を積んでいく場であることも考えてほしいと思います。自分としては小学校とは別の場所にこども園を設置した方がいいと考えます。
登下校に時間がかかるのはかわいそうだから。①にするならスクールバス等を考えてもいいと思う。
平等に

③町立統合小学校と町立統合認定こども園を、併設せずに別々の土地にいずれも新築する
用地は買収せず、小学校は中学校に近い榎井小が良いと思います。明治の頃、小学校を建てる時、運動場の下に瓦を敷いているので、水はけが良いと聞いていたので使用しないのはもったいないです。（前日に雨が降っても運動会ができるということです。）琴小は観光客の為、駐車場にした方が良いのでは？
榎井小学校に町立統合小学校を、琴平、象郷から通学しやすい。こども園は他の土地で
榎井小学校に琴平・榎井を統合し、琴平小学校敷地に新築し、新築後に象郷と一緒に統合すればいい。こども園は今の場所に新築すればいい
財政厳しい折、既存小学校敷等の敷地等を利用するのが良いと思います。

④その他
子どもが減っている中、統合不要。統合の場合解体費用が膨大で無駄。用地売却のメリットは何か分からない。
今ある既存の土地か設備を利用すればいい。3校の内、1校にまとめそこに統合すればいい。遠距離の子どもはスクールバスで送迎したら良いのでは？
中学校と一緒にすればいいと思います。
榎井小学校の生徒、先生、機材等→琴平小学校へ仮の移転→榎井小学校を高層校舎に新築→完成後新築榎井小学校に統合→象郷方面からの通学には大型バスを運行
今の琴中の教室が開いているのではないですか？小学校3校琴中の教室を課長するべきです。今から益々人口が減ってくるのに、土地購入して新築するべきではないでしょう。
子ども達がそれぞれ3校の小学校でいい先生とめぐりあい、良い教育ができていのであれば、子どもたちにとって幸せだし、統合する必要はないと思います。3校が、学校独自の教育や、個性を大切にしながら子ども達の3校交流学习を計画し、交流学习を広げていけば、少人数の学級でも新鮮な学びや、経験が得られるのかなと思います。そして中学校で”今度と一緒に勉強”といった出会いがあると思います
生徒の減少により部活等が充分できないと思われるので、中学校をまんのう中学校と合併し、現中学校舎を小学校にしてはどうか？
小学校は①案で統合してもいいと思うが、こども園は小規模でも分散していた方がいいのではないか？
今ある校舎を活用してください。新しい建物を建てるお金がありますか？何年前からの議論ですか？

⑤どれでも良い
新築するんだたらなるべくお金をかけないでほしい
どこに建ててもいいが、遠い近いの差は生ずる。まんのう町では遠い人に対してバスが出ている。琴平の小学校も小さいバスでいいので送り迎えしていただきたい
通学における子ども達の安全確保を第一として、周辺道路の朝夕の混雑、災害時の避難場所としての機能など、立地における考慮すべき要素が多岐にわたるため、簡単に意見を申し上げることができない。周辺の住環境の維持形成と子ども達がすくすくと育つことのできる環境を両立できるのが理想と考えるが、実際のところ具体的に計画を進めやすい場所に決定しても仕方ないと思う。
どれでもいいが土地買収がスムーズに進められる方向で行ってほしいと思います。今が最後のチャンスなので確実に素早く決定してください。期待しています
①でもいいが、購入費用、既存小学校の処分価格等、町の予算規模で可能となるのか？これらができるのであれば、子どもの通学距離等を考えれば一番良い。ただ、現実的に考えた場合、いずれの案で進めるのが時間的にも最短か、また、予算等でクリアになるのか等含めて考えていただきたい。
併設と新築という字が目につきました。子ども達はどうか考えているのかな？商店街や草道を歩くのも記憶として残るかもしれないし。元気で明るい子ども達

【その他自由意見】
既存の施設を使って統合できないものかと、ずっと思っていたのですが、費用等たくさんかかっても新しい土地・建物の方が良いということなら仕方ないですね
何年も前から言われていたので、早急を実現してほしいです
早く結論を出して、前向きに進んでください
早期の建設を望む
琴平町で子育てを！子どもにとって、子どもたちのためにと考えれば琴平、榎井、象郷と言わないで統合小・統合こども園をみんなの手で。もう待てません！！
十分な協議とスピード感をもって、速やかな開校に向けて対処されたい
意見を考慮するなら、今後の子育てをする盛大の考えを大事にしてほしい。子育て世代は5ポイント、老人世代は1ポイント
残った学校は、町役場の移転、図書館等の公共施設に利用してほしい。維持コストの軽減を考慮
象小は車の送迎に広い場所が必要なのでこども園が良いと思います
小学校が1クラスでは、子どもの為に良くない。クラス替えは必要。子どもが少ないのは琴平町に魅力がないから。町職員の家族は全員琴平に住むべきである
学校も大事ですが、町役場等公共施設も大事だと思います。
象郷小学校は町の中央にある為、統合するのは良いと思います。ただし、施設としてはスペース面も十分と思うので、新築する必要はないと思います。遠くから通うことになるので、通学路の整備や通学バスのほかに通学タクシーを利用してはどうか
敷地内に町立給食センターも併設した方ができたてのおいしい給食が提供できるのでは？放課後の学童保育も建物は別にして敷地内に併設すれば保護者の送迎が一カ所で住むのでは
廃校になった時の再利用計画、解体費用は？収益は得られるのか？
①②③案の予算額が不明で経済面での検討不可。こどもの今より、増減の検討はした上での案か具体案を示せ
小学校統合も大事だが、人口減少、少子化対策も同時に考える必要があると思います。こども園も併設しなければいけないのか？
一番考えなければならない事は、子どもの数が今後、少なくなることを考えて、学校を建ててください。子どもが大きくなり「こんな琴平町の学校、琴平の町、いたくない」と思われる学校にならないことを祈ります
統合後は学校の安全面に注力
やる気がないなら、やめてください。ムダ！！
色んな案が出ていますが、概算の費用が有ったらよかったです。それぞれ比べて見ることで、意見も変わり出しやすかったと思います。一時的な統合の為に整備費用8,000万円だけではわかりません
今から孫が小学校に通う、象郷でも低学年の子どもには遠すぎる。それ以上遠くなると親の負担が大きい。スクールバスも近年の夏の置き去りを思うと命にかかわること。それで対応できるとは思わない。少人数できめ細やかな学校生活を送ってほしい
統合により人数が多くなるとトラブルになったり、学習に影響が出ないか心配です。また、学校行事に車の置き場所がなくて近隣の方の迷惑になるような事にならないか等、心配事は多々あります。
もう少し早くした方が良かったと思う。
新規総合新築にあたって町担当部署の方は用地交渉など大変だと思いますが、琴平町の子ども達のため何が何でも早期に統合開校するという気持ちでがんばって下さい。
図書館やコミュニティスペースの併設も検討してほしいです。特に図書館。大きく立派でなくていいので集える場所を。
先に歩道の整備が必要と思います。
早く決定して動き出すべき！！
琴バスの広い土地が更地ですが、あそこなら統合（三校）できるように思いますが…
琴平というブランド名は必ず残すようにしたい
正直10数年前から言っていてこども園にしても小学校統合にしても、10年たってやっとこども園になったという感じがします。私たちもアンケートに記入したり、自分達の時間を削り会に参加したこともあります。今回はもう白紙にしないでほしいと思います。古いから統合、少ないから統合というものだけはしないでほしいです。今いる子ども達のことも考えずにでも行動してほしいと思います。建て替えるまでの間、制服など統一しなくても一緒に活動を増やす、一緒にするなど、子どもを生み育てるいい環境がないとこの町で子育てしようとする人は減少していくと思います。せっかく新しい小学校、こども園にするならこの減少をくい止めてなんなら増えていくような改革に期待したいと思います。
まず、絶対に町民として譲れないことは、今回の小学校統合の話を必ずやり遂げること！それなのに、また前回できなかった新土地での統合を検討しているのは、なぜでしょうか？前回できなかったことを進めるのであれば、なぜできなかったかをはっきり開示して、では、どうして今回可能なかを説明するべきではないでしょうか？しかも、こども園も新土地で併合となると、本当にできるのか、ますます疑わしい限りです。今回考えるべきことは、子ども達の環境を1年でも早く、より良くすることだと思います。町としては、1年くらい遅れようが、新しいものができて統合できればそれでいいと思っているかもしれませんが、今現在小学校に通っている子ども達を思うと、友達を作れる環境にもない状態で大切な成長期を何年も過ごすことを強いられるというのは、とても可哀想なことで、ここの町に住む大人として大変申し訳無く思います。一つ、このような大事業を進めるうえで忘れてはいけないこと、それは、悲惨な町役場の姿。一日でも早くなんとかしないとイケない状態です。心配なことは、小学校の統合に多くの費用を費やして、防災上の拠点にもなる役場に手を入れられなくなるのではないかとことです。小学校建設に多くの補助金が出るくらいは誰でも知っていますが、国費もすべて税金です。不必要な出費を抑えて、賢く統合してほしいと切に願うところです。学校統合の話は10年以上も前から、周りの友達や家族ともよく話します。時間や財政状況を考えて、既存のどれかの小学校の土地を利用して建て替えるのが最適かと思います。榎井や琴平の小学校はかつて何倍の子ども達が過ごしていたことか。それなのに、土地を増やさないとイケないというのは理解ができません。琴平か象郷ならば、すぐ近くにこども園もあります。その土地も利用できますね。無理に同じ敷地にしなくてもすぐ近くにあれば連携も取れるのではないのでしょうか？そうすると、現在通っている小学生をどうするか。来年にでも、既存のそれかの小学校の一つに統合すれば話が早いんですね。制服や校歌なんてものは何の言い訳にもなりません。2段階の統合になるという話をされていたようですが、統合は一回だけで、最終的に新築に引越すだけの話です。2回の引越しは子ども達への負担が大きいと言われているようですが、1回目の引越しから、4・5年経てば、その子ども達もかなり成長しています。何よりも今の少ない人数で友達も作りづらい状況を長く続けることの方が将来にも大きな負担になるのではないのでしょうか？できない言い訳を考えるよりも、実現するにはどうしたらいいかを、早く検討するべきです。この検討委員会も始まって3か月近くになると思います。その間も時間はどんどん進んでいっていることを忘れないようにしたいものです。
突然の町民へのアンケート調査に正直に申し上げてなぜいま必要なのか、また、このアンケート結果が学校等再編整備に反映されてしまうのは疑問に思いました。安易な考えでのアンケート参加は控えさせていただきます。ただ、琴平町としてのイメージは、金毘羅宮の門前町としての歴史があり、やはり子ども達には大切な時期だからこそ、その雰囲気や体感できる琴平小学校地域で理念とする、価値感、社会性、協調性を学んでほしいと思います。
各家庭の状態が分からない。（どの地域にどれだけのいるのか）為、判断できない